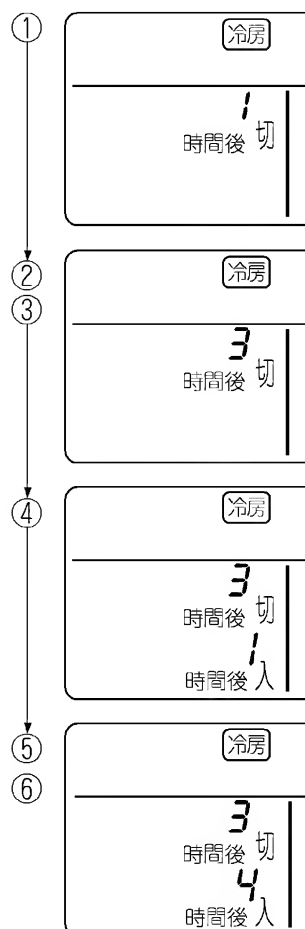


「時間後 切」と「時間後 入」を同時に 予約したいときは

●下の例を参照して操作してください。

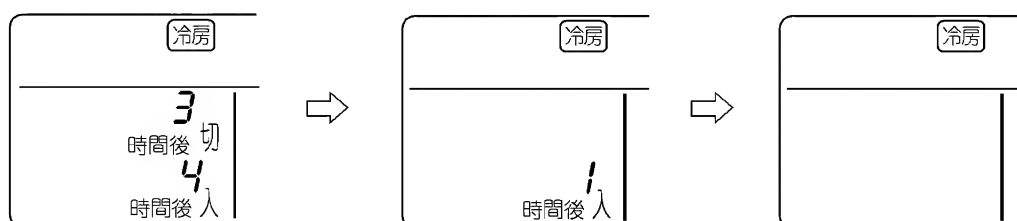
- 例** 3時間後に停止し、その1時間後に
運転する場合
- ↓
- 「3時間後 切」と「4時間後 入」とを
設定します。
- ① **タイマー設定入/切** を押し、
「時間後 切」 を選びます。
(「時間後 切」が点滅します。)
 - ② **タイマー時間** を押し、
時間を「3」に設定します。
 - ③ **予約/解除** を押します。
「3時間後 切」が設定されます。
(「3時間後 切」が点灯に変わります。)
 - ④ 次に **タイマー設定入/切** を押し、
「時間後 入」 を選びます。
(「時間後 入」が点滅します。)
 - ⑤ **タイマー時間** を押し、
時間を「4」に設定します。
 - ⑥ **予約/解除** を押します。
「4時間後 入」が設定されます。
(「4時間後 入」が点灯に変わります。)
これで同時予約完了です。



「時間後 切」「時間後 入」を同時に予約した場合

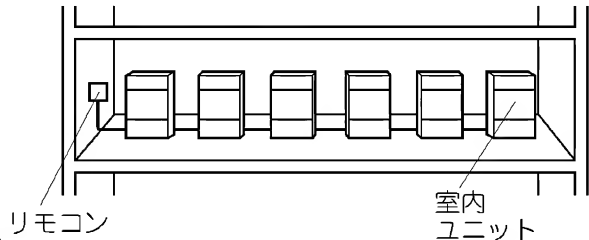
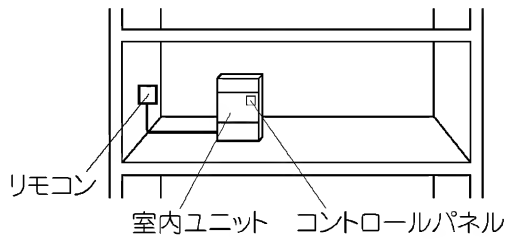
●予約完了したときから同時に残り時間をカウントし、表示します。

- 例** 「3時間後 切」 3時間後に運転を停止します。 運転開始後予約は
「4時間後 入」 予約します。 停止した1時間後から運転を 解除されます。



複数台同時運転の場合

複数台の室内ユニットを同時に運転できるシステムになっている場合

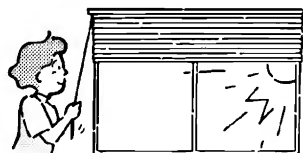
1つのリモコンでグループ制御	2リモコン制御
<ul style="list-style-type: none"> ● 1つのリモコンで最大16台まで運転、操作できます。 ● すべての室内ユニットが同じ設定となります。  <p>リモコン</p> <p>室内ユニット</p>	<p>2つのリモコン(室内ユニットのコントロールパネルと別途追加したリモコン)で1台(グループ制御の場合は1グループ)の室内ユニットを運転操作できます。</p>  <p>リモコン</p> <p>室内ユニット</p> <p>コントロールパネル</p>

お願い

- グループ制御、2リモコン制御の組合せや設定、変更する場合はご自分でなさらずに、必ずお買上げの販売店にご相談ください。

●冷房中は直射日光を入れない

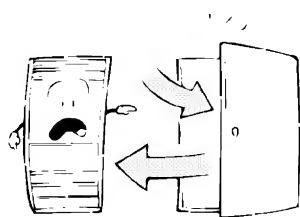
窓にはカーテンかブラインドをつけてください。



禁止

●ドアや窓を開けたままにしない

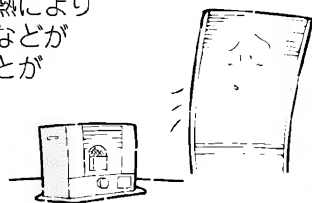
運転効率が悪くなります。



禁止

●室内ユニットのそばでほかの暖房器具を使わない

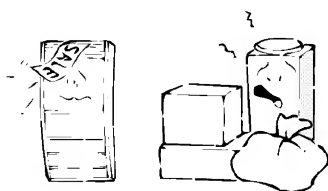
暖房器具の熱により吸込グリルなどが変形することがあります。



禁止

●吹出口・吸込口の近くにものを置かない

能力が低下、または運転が停止することがあります。



禁止

●冷やし過ぎ、暖め過ぎに注意する

電気のムダ使いになります。



●エアフィルターはこまめに清掃する

汚れたまま運転すると能力の低下、または故障の原因になることがあります。

15 ページ参照



●テレビ・ラジオ・ステレオなどは室内ユニットやリモコンから1m以上離す

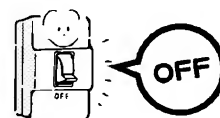
映像が乱れたり、雑音が入ることがあります。



●長時間使用しないときは電源をしゃ断する

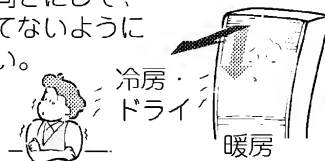
電源が入っていると、数ワット~数十ワットの電力(*)を消費するためです。

ただし、機械保護のため、再運転するときは必ず6時間以上前に電源を入れてください。



●風向調節を上手に使う

冷たい空気は下に、暖かい空気は上にたまります。風向は、冷房・ドライ時は水平に、暖房時は下向きにして、体に直接当てないようにしてください。



●タイマー運転を有効に使う

室温が設定温度になるまで時間がかかります。タイマー運転を活用し、事前に運転を開始してください。



※停止中の消費電力は、室外ユニットの型式などにより異なります。

お手入れのしかた

⚠ 注意

● エアコンを水洗いしない

感電や発火の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

● 清掃時は必ず運転を停止し電源を しや断する

感電やけがの原因になることがあります。



日常のお手入れ

お願い

- 清掃時以外は、エアフィルターを外さないでください。故障の原因になることがあります。
- 吸込口に正規のエアフィルター以外のもの（キッチンペーパーなど）を取り付けしないでください。性能が低下し、凍結・水もれの原因になることがあります。

エアフィルターの清掃のしかた

コントロールパネルまたはリモコンに「フィルター洗浄」が表示されたら、清掃してください。

- 一定時間運転すると表示します。

お願い

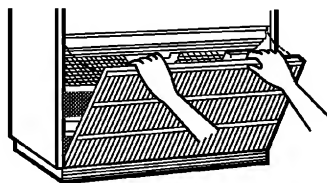
- 表示されるまでの時間を変更することができます。汚れの多いところでご使用になる場合はお買上げの販売店へご依頼ください。

汚れ	表示されるまでの時間
標準	200時間(1ヵ月相当)
多い場合	100時間(2週間相当)

- 汚れがとれなくなりましたらエアフィルターを交換してください。(交換用エアフィルターは別売品です。)

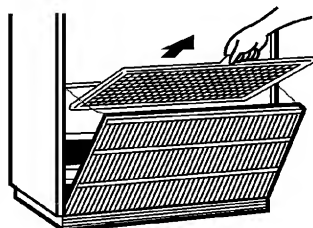
1. 吸込グリルを開けます。

とってを持って、手前に引いてください。吸込グリルと本体をつないでいる鎖が取り付けられているか確認してください。



2. エアフィルターを取り出します。

ゆっくり引いてください。



3. 清掃します。

汚れは電気掃除機、または水洗いで清掃してください。

汚れがひどい場合、 水切りし、日陰で柔らかいブラシや中性洗剤を使って洗ってください。



お願い

- 50℃以上のお湯で洗わないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 火であぶらないでください。燃える原因になることがあります。

4. エアフィルターを取り付けます。

フィルターレールにフィルターを差しこんでください。

5. 吸込グリルを閉めます。

1と逆の手順で閉めてください。

6. コントロールパネルの フィルターサインリセットを 押します。

「フィルター洗浄」表示が消えます。

吸込グリル・吹出口・外装・コントロールパネルの清掃のしかた

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは、水でうすめた中性洗剤にひたしてよく絞った布でふきとった後、からぶきしてください。

お願い

- ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉・市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 50℃以上のお湯を使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。

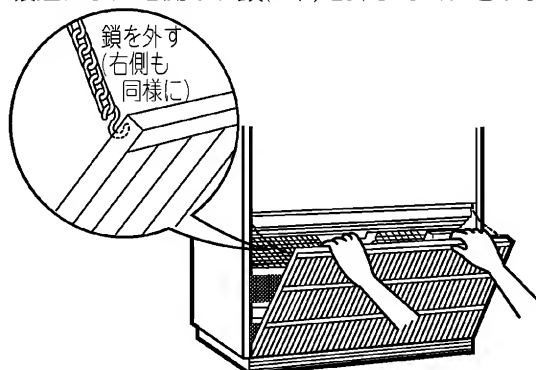
ドレンパンの清掃のしかた

シーズン終わりには必ず清掃してください。

- ドレンパンのドレン出口が詰まると、室内から取り除いた水分があふれ、室内ユニットから水がもれることがあります。

1. 吸込グリルを取り外します。

吸込グリルを開け、鎖(2本)を外してください。

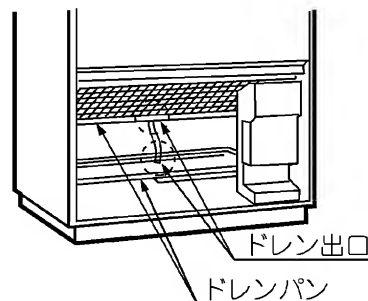


2. 清掃します。

ドレンパンやドレン出口に付着しているホコリやゴミをぬれた布でふいてください。

お願い

- 清掃時、熱交換器のフィンに触れて、けがをしないようにご注意ください。



3. 吸込グリルを取り付けます。

1と逆の手順で、鎖(2本)を取り付け、吸込グリルを閉めてください。


シーズン始め・終わりのお手入れ

シーズン始め

確認してください。

- 室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？
障害物がある場合は取り除いてください。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。
清掃のしかたは  ページ参照

電源を入れてください。

- 電源が入れば、コントロールパネル表示部の文字が表示されます。
(機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。)
始動を円滑にするためです。


シーズン終わり

晴れた日に半日ほど送風運転をし、内部をよく乾燥させてください。

電源をしゃ断してください。


- 電源が入っているときは、数ワット～数十ワットの電力を消費します。
節電のためにも電源をしゃ断してください。
- 電源がしゃ断されると、コントロールパネル表示部の文字が消えます。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。
清掃のしかたは  ページ参照

調子がおかしいときは

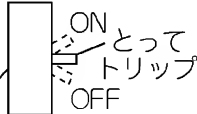
次の場合は、故障ではありません。

症状		原因
運転しない	停止後、すぐに再運転したとき	コントロールパネルの運転ランプが点灯していれば正常です。 機械に無理がかからないようコントロールされているためです。 3分後に自動で運転を開始します。
	温度調節ボタンを押して、すぐ元に戻したとき	
	コントロールパネルに「集中管理中」が表示され、操作ボタンを押すと表示が数秒間点滅するとき	集中機器により、コントロールされているためです。 表示の点滅はそのコントロールパネルで操作できないことを示します。
	電源を入れた直後	運転準備のためです。 約1分間待ってください。
	室外ユニットが停止	室温が設定温度に達しているためです。 室内ユニットは送風運転となります。
ときどき止まる	コントロールパネルに「U4」「U5」と表示され、停止するが数分で運転を再開する	エアコン以外の機器からの電気雑音（ノイズ）によりユニット間の通信がシャ断されて停止しているためです。 電気雑音（ノイズ）がなくなると自動で運転を再開します。
風量が設定どおりにならない	風量調節ボタンを押しても風量が変わらない	暖房時、室温が設定温度に達したときは、室外ユニットは停止し、室内ユニットは微風運転となります。
白い霧が出る	冷房時、湿度が高いとき（油分やホコリの多い場所）	室内ユニット内部の汚れがひどい場合に、温度ムラが生じるためです。（※1）
	除霜運転中および除霜終了後、暖房運転に切り換わったとき	霜が溶け、湯気となって出てくるためです。
音が出る	運転開始・停止直後、除霜開始・停止直後の「シュー」という音	ガス(冷媒)の流れが止まる音、および流れが変わる音です。
	運転中や停止後の「シャー」「ジュルジュル」というかすかな連続音	ドレン排出装置（※2）が作動している音です。
	運転中と運転停止後の「ピシピシ」というキシミ音	樹脂部品が温度変化により伸縮するためです。
ホコリが出る	長時間運転停止後、ふたたび運転を始めるとき	室内ユニット内部に付着したホコリが吹き出るためです。
ニオイが出る	運転中	部屋のニオイ、たばこのニオイなどが室内ユニット内部で吸着されて吹き出すためです。
コントロールパネルに「88」と液晶表示が出る	電源を入れた直後	コントロールパネルが正常であることを確認しているためです。 一時的に表示するだけです。
よく冷えない	マイコンドライ運転中	マイコンドライ運転は、室温をできるだけ下げないような運転をするためです。  ページ参照

※1 室内ユニットの内部の洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですので販売店にご相談ください。

※2 冷房運転中に取り除かれた室内の水分を排出します。

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
全然運転しない	電源ヒューズが切れていませんか？	電源をしゃ断してください。
	電源ブレーカーがしゃ断されていませんか？	<ul style="list-style-type: none"> ●電源ブレーカーのところがOFF位置の場合は、電源を入れてください。 ●電源ブレーカーのところがトリップ位置の場合は、電源を入れないでください。 (販売店にご連絡ください。) <div style="text-align: right;">  </div>
	停電ではありませんか？	停電復帰後、再運転してください。
運転するとすぐに止まる	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターの清掃を。 15 ページ参照
	吹出口を閉めすぎていませんか？	風が十分出るよう吹出グリルを調節してください。
よく冷えない、よく暖まらない	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターの清掃を。 15 ページ参照
	設定温度は適正ですか？	適正な温度・風量・吹出風向に設定してください。
	設定風量が「弱」になっていませんか？	
	風の吹出方向は適正ですか？	
	窓や扉が開いていませんか？	しっかり閉めてください。
	〔冷房時〕 直射日光が入っていませんか？	窓にカーテンかブラインド
	〔冷房時〕 在室人員が多すぎませんか？	
	〔冷房時〕 室内に熱源(OA機器など)が多すぎませんか？	

以上のことをお調べになったうえで、なお調子が良くないときはご自分で修理しないで、お買上げの販売店にご連絡ください。

このとき、症状と機種名(保証書または底フレームに取り付けている機種名銘板(**4** ページ参照))をお知らせください。

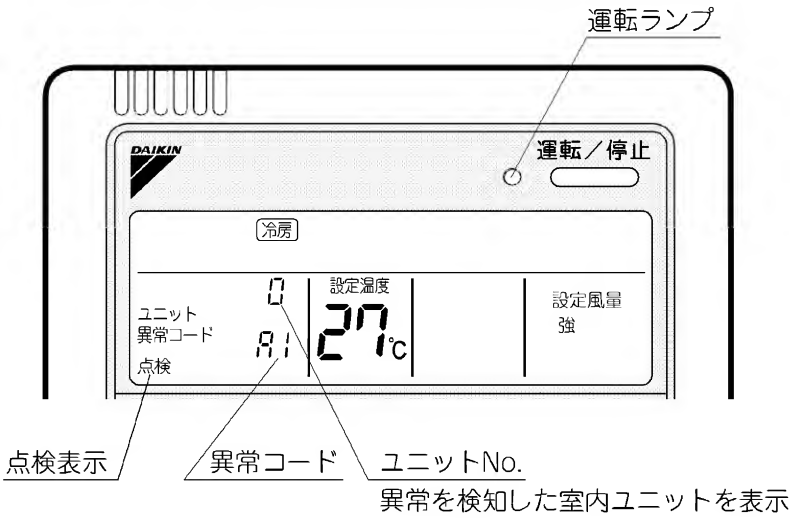
次の場合は販売店へご連絡ください。

⚠ 警告

●異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源をしゃ断する

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご連絡ください。



症状	次の処置をしてから連絡を
電源ヒューズ・電源ブレーカー・漏電しゃ断器などの安全装置がたびたび作動する。	電源を入れないでください。
運転スイッチの作動が不確実。	電源をしゃ断してください。
エアコンから水がもれる。	運転を停止してください。
コントロールパネルの「運転ランプ」「点検表示」「ユニットNo.」が点滅・点灯し、「異常コード」が出る。 <div><p>運転ランプ</p><p>点検表示</p><p>異常コード</p><p>ユニットNo.</p><p>異常を検知した室内ユニットを表示</p></div>	コントロールパネルの表示内容を連絡してください。

別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。
ご入用の際にはダイキン純正品とご指定ください。詳しくはお買上げの販売店にお問合わせください。

警告

●別売品の取付けは、自分でしない

別売品は、必ず当社指定の製品を使用してください。
ご自分で取付けをされ不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



超音波加湿器 室内を適当な湿度に保ち、快適な暖房運転ができます。
暖房用補助電気ヒーター..... 寒冷地域で効果的な暖房運転ができます。

製品の種類と運転音

項 目 \ 機 種		FVP224A	FVP280A
種 類	機 能	冷暖房兼用形	
	ユ ニ ッ ト 構 成	分離形	
	凝 縮 器 の 冷 却 方 式	空冷式	
	送 風 方 式	直接吹出形	
	定 格 冷 房 能 力 (kW)	20.0	25.0
	定 格 ヒ ー ト ポ ン プ 暖 房 標 準 能 力 (kW)	22.4	28.0
	定 格 ヒ ー ト ポ ン プ 暖 房 低 温 能 力 (kW)	20.1	25.6
運 転 音 (dB)	室 内 ユ ニ ッ ト	強 52 弱 49	強 54 弱 50

(注) ●運転音はJIS B8616(日本工業規格)における数値です。
実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
●この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

警告

●分解や改造・修理をしない

水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●冷媒がもれたら火気厳禁

エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。冷媒もれの修理の場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認のうえ、運転してください。



禁止

フロンについて

- 1) 地球温暖化防止のため、この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類を回収する必要があります。
- 2) 本機には以下に示す量のフロン類が使用されています。
CO₂ 16.4トンkg相当
- 3) 上記2)の数値は、本機が接続されている室外ユニットや接続室内ユニット台数、配管長などにより異なります。システム全体での数値は、室外ユニットに表示されています。



この表示はエアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。

■修理を依頼されるときは 次のことをお知らせください。

- 機種名
 - 製造番号と据付年月日
 - 故障状況 — できるだけ詳しく
(コントロールパネルの表示内容もお知らせください。)
 - ご住所・お名前・お電話番号
- } 保証書に記載してあります。

■無料修理保証期間経過後の修理について

お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打ち切り後9年間保有しています。

■保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

■点検と保全周期の目安について

[保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

表1は次の使用条件が前提となります。

- ① ひんぱんな運転・停止のない、通常のご使用状態であること。
(機種により異なりますが、通常のご使用における運転・停止の回数は、6回/時間以下を目安としています。)
- ② 製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年としています。

●表1.「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]	主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間	バルブ(電磁弁、四方弁など)	1年	20,000時間
電動機 (ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など)		20,000時間	センサー (サーミスタ、圧力センサーなど)		5年
暖房用補助電気ヒーター		8年	ドレンパン(注3)		8年
プリント基板類		25,000時間	リモコンおよびスイッチ類		25,000時間
熱交換器		5年	ファン		室外:10年、室内:13年
膨張弁		20,000時間			

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計(保守点検費用の予算化など)のためにお役立てください。

また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。

注3. ビル管理法の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。

注4. 「保全周期」および「交換周期」は、使用条件(運転時間が長い、発停ひん度が高いなど)や使用環境(高温、多湿など)がきびしくなると短縮する必要があります。

詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

■消耗部品の交換周期目安について

[交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

●表2.「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
エアフィルター	1年	5年	ヒューズ	1年	10年
平滑コンデンサ		10年	クランクケースヒーター		8年

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2. この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計(部品交換費用の予算化など)のためにお役立てください。

詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となることがありますのでご注意ください。

■移設および廃棄などについて

●転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。

●この製品を廃棄またはリサイクル(部品や材料の再利用)する場合には「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。

●この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられています。

いずれの場合も、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

■ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

保証書について

●この製品には保証書がついています。

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。

保証期間…据付日から1年

詳しくは保証書をよくお読みください。

●保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問い合わせは下記の「ご購入店」へご連絡ください。

ご購入店名

TEL

据付年月日

年

月

日

緊急時には下記コンタクトセンターへご連絡ください。

電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

ダイキンコンタクトセンター (お客様総合窓口)



0120-88-1081 (全国共通フリーダイヤル)

FAXでのお問い合わせは 0120-07-0881 (FAX専用フリーダイヤル)

<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間：24時間365日対応いたします。

対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問い合わせをお受けいたします。

(修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など)

◆ダイキン工業サービス拠点所在地一覧

●SSはサービスステーションの略です。

北海道・東北地区

札幌SS 〒007-0845 札幌市東区北四十五条東18-4-1
仙台SS 〒984-0032 仙台市若林区荒井字堀口15-5

関東・甲信越地区

城南SS 〒143-0015 大田区大森西3-29-7
世田谷SS 〒154-0024 世田谷区三軒茶屋1-5-19
江東SS 〒135-0016 江東区東陽5-29-3第2東陽ビル1F
葛飾SS 〒124-0013 葛飾区東立石1-19-2
練馬SS 〒176-0012 練馬区豊玉北4-23-10
多摩SS 〒183-0055 府中市府中町2-21-4
千葉SS 〒260-0007 千葉市中央区祐光1-14-7
松戸SS 〒270-2253 松戸市日暮3-17-2
横浜SS 〒225-0014 横浜市青葉区荏田西1-6-5
戸塚SS 〒244-0806 横浜市戸塚区上品濃14-2
厚木SS 〒243-0004 厚木市水引2-8-25
つくばSS 〒305-0841 つくば市御幸が丘3
宇都宮SS 〒321-0954 宇都宮市元今泉3-4-1
高崎SS 〒370-0018 高崎市新保町64-1
草加SS 〒340-0013 草加市松江町2-15-1
川越SS 〒350-1124 川越市新宿町1-4-6
松本SS 〒390-0852 松本市大字島立1100-1
新潟SS 〒950-0941 新潟市中央区女池4-17-33

北陸地区

北陸SS 〒921-8062 金沢市新保本3-59
富山SS 〒939-8261 富山市萩原421-1
福井SS 〒910-0842 福井市開発3-3402

東海地区

岐阜SS 〒500-8268 岐阜市茜部菱野3-213-1
名古屋SS 〒455-0006 名古屋市港区南十一番町4-3
安城SS 〒446-0074 安城市井杭山町高見5-1
津SS 〒514-0823 津市大字半田字池町569-1
静岡SS 〒422-8036 静岡市駿河区敷地1-12-7

近畿地区

草津SS 〒525-0027 草津市野村1-1-6
京都SS 〒601-8393 京都市南区吉祥院中河原里西町15
堺SS 〒593-8326 堺市西区鳳西町1-69-2
大阪SS 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82
阿倍野SS 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82
吹田SS 〒564-0044 吹田市南金田2-23-17
枚方SS 〒572-0077 寝屋川市点野5-22-10
神戸SS 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通2-1-30 三宮国華ビル6F
姫路SS 〒670-0974 姫路市飯田1-72
奈良SS 〒630-8453 奈良市西九条町3-5-7

中国・四国地区

広島SS 〒732-0802 広島市南区大州5-9-7
岡山SS 〒700-0976 岡山市北区辰巳20-110
米子SS 〒683-0004 米子市上福原6-2-17
福山SS 〒721-0973 福山市南蔵王町2-12-6
徳島SS 〒770-0873 徳島市東沖洲1-17
高松SS 〒761-8071 高松市伏石町2141-2
松山SS 〒791-8016 松山市久万ノ台634-1

九州・沖縄地区

北九州SS 〒803-0801 北九州市小倉北区西港町3-4
福岡SS 〒811-2207 粕屋郡志免町南里1-10-1
鳥栖SS 〒841-0055 鳥栖市養父町473-2
長崎SS 〒850-0025 長崎市今博多町20-1
熊本SS 〒862-0968 熊本市馬渡1-15-15
大分SS 〒870-0921 大分市萩原4-16-21
宮崎SS 〒880-0912 宮崎市大字赤江字飛江田701
鹿児島SS 〒891-0115 鹿児島市東開町5-12
那覇SS 〒901-0155 那覇市金城5-3-4

SS09〇C

ダイキン工業株式会社

本社 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
郵便番号 530-8323

東京支社 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル
郵便番号 108-0075

3P104017-27Q M06A103B (1003) ES